

各 位

平成 21年 12月 17日

会社名 興研株式会社
代表者の
役職氏名 代表取締役社長 酒井 宏之
(JASDAQコード番号:7963)
問い合わせ先
広報・IR室長 菊池 一誠
電 話 03-5276-1932

感染症患者専用マスク「ハイラック UTSUSANZO」の発売について

インフルエンザなどの感染症を防ぐための有効な手段の1つに、“マスクの着用”があります。弊社はこれまで、N95 レスピレーター^{※1}をはじめとする感染対策用マスクを医療機関中心に販売して参りましたが、この度、インフルエンザの強毒性化や感染が拡大した時に使用する感染症患者専用マスク「ハイラック UTSUSANZO(うつさんぞ)」の販売を決定いたしましたので、お知らせいたします。尚、弊社は一般用の飛沫感染防止用マスク^{※2}は、製造・販売致しておりません。

※1,2は、3ページをご参照下さい。

記

1. インフルエンザ等の強毒性化や感染が拡大した時の問題点

強毒性でかつ感染力の強いインフルエンザ等の感染症が発生した場合、その拡大を防ぐためには感染した患者を隔離し、外部との接触を絶つことが不可欠です。しかし、隔離用の施設や設備の数には限界があり、万一パンデミック状態になった時は対応不能と思われれます。

このような場合、低コストで大量に対応できる方法が求められますが、その対応の一つとして開発されたのが、個人をミニマム隔離する感染症患者専用マスク「ハイラック UTSUSANZO」です。

2. 2種類ある感染対策用マスク

感染対策用のマスクには2つの種類があります。1つは、“感染しないためのマスク”(ウイルス・細菌等から鼻やのどを守るためのマスク)で、医療従事者や健康な人が装着する N95 レスピレーター(写真1)がこれに該当します。

もう1つが、“感染させないためのマスク”(ウイルス・細菌等の拡散を防ぐためのマスク)です。今回弊社が発売いたします感染症患者専用マスク「ハイラック UTSUSANZO」(写真2)は、個人をミニマム隔離する“感染させないためのマスク”です。



写真1
N95 レスピレーター
「ハイラック 350 型」



写真2
感染症患者専用マスク
「ハイラック UTSUSANZO」

3. 感染症患者専用マスク「ハイラック UTSUSANZO」の特長

「ハイラック UTSUSANZO」(写真 3)は感染症患者の呼気、咳、くしゃみに含まれるウイルスや細菌等を拡散させないための感染症患者専用のマスクです。

(1) 高いフィルター性能

米国 NIOSH 規格 N95 に合格している弊社 N95 レスピレーター「サカキ式ハイラック 350 型」※³(写真 4)と同等の高性能フィルターを使用しています。 ※³は、3 ページをご参照下さい。



写真 3
「ハイラック UTSUSANZO」

(2) 拡散を防ぐ高いフィット性

顔のカーブに合わせた 3 次元立体接顔クッション(写真 5)が顔とマスクのすき間を無くし、フィット性を向上させます。また、最適なフィット感を得るために、しめひもの長さ調節が可能となっています。これらの機能が、顔とマスクのすき間からのウイルス・細菌等の漏れ(拡散)を防ぎます。これらフィット性能を高める技術は、弊社 N95 レスピレーター「サカキ式ハイラック 350 型」※³で既に採用されており、医療機関や顧客から高い評価を得ています。



写真 4
「ハイラック 350 型」

(3) 楽に息を吸うための吸気口

マスク中央部に吸気口(写真 6)が付いています。吸気口内部には弁があり、息を吸う時には弁が開き、楽に吸うことができます。息を吐く時は、弁が閉じ、呼気はフィルターを通してマスクの外へ放出されます。ウイルス・細菌の拡散は、高性能フィルターがしっかりガードしますので安心です。



写真 5
3次元立体接顔クッション

(4) のどの乾燥を防ぐカップ型形状

マスクはカップ型の形状をしているため、息に含まれる湿気がカップ内に残ります。その湿った空気が、吸気による過度の乾燥を防ぎます。

(5) メントール系のジェルがマスク内に入れられる

吸気口の内側の部分にある“すっきりポケット”(写真 7)にメントール系のジェル(塗る風邪薬等)を入れることで、蒸発した有効成分が、鼻や口から吸入され、呼吸を楽にします。



写真 6
吸気口(弁付き)

(6) 「感染症患者専用」として識別できる薄緑色

マスク本体の色は薄い緑色です。「ハイラック UTSUSANZO」は、感染症患者専用のため、ウイルスや細菌の吸入を防ぐ N95 レスピレーターとしての使用はできません。間違った使用を防ぐために、薄い緑色としました。



写真 7
すっきりポケット
(吸気口の内側)

4. 仕様ほか

製品名	ハイラック UTSUSANZO(うつさんぞ)
使用対象者	空気感染や飛沫感染をさせる可能性のある疾患の罹患者
主な素材	ポリエステル、ポリプロピレン、ポリエチレン、ゴム
特許	出願中
その他	使い捨て式、フック式しめひも、日本製
販売標準価格 (1枚)	400円 (税別) 420円 (税込み)
発売予定	2010年 1月

- ※この製品は他の人への疾患または感染のリスクを皆無にするものではありません。
- ※ウイルス、細菌、花粉、ほこり、有害な粉じん、ガス等の吸入を防ぐ目的では使用できません。
- ※メントール系のジェルの使用については、医師の指示・判断に従って行って下さい。
- ※製品の仕様及びデザインは改良等のため、予告なく変更することがあります。

※1 N95 レスピレーター

(日本医師会監修・発行「医療従事者のための新型インフルエンザ A (H1N1) 対策実践ガイド」より抜粋)

- N95 レスピレーターは、空気感染予防策として用いられる。
 - N95 とは、米国の NIOSH (国立労働安全衛生研究所) のレスピレーターのフィルター性能を評価した規格である。N95 レスピレーターの認定を受けているレスピレーターは数百種類あり、メーカーによってカップ型、折りたたみ型、くちばし型、弁付きのものなど様々な形状のものがある。わが国でもほぼ同様の国家検定が行われており、その検定は防じんマスク DS2 と呼ばれている。
 - N95 レスピレーターの N は not resistant to oil (耐油性がない) で、95 とはレスピレーターのフィルターが捕集しにくいサイズの塩化ナトリウム粒子を 95% 捕集するということである。検定はフィルターについてのみの検定で、期待される効果を得るためには正しく装着するだけでなく、事前にフィットテストを行い、着用者の顔に N95 レスピレーターがフィットして顔とマスクの間に漏れがないことを確認しておく必要がある。
 - レスピレーターという用語は、米国を中心に感染防護として捕集効率の高いマスクを意味する際に用いられる。今後は N95 マスクよりも N95 レスピレーターという用語が普及することが望まれる。

※2 飛沫感染防止用マスク

- サージカルマスク等、一般に販売されているマスクで、その感染防止能力については、INSTITUTE OF MEDICINE OF THE NATIONAL ACADEMIES : 米国医学研究所(米国科学アカデミーの研究組織)「SEPTEMBER 2009 A LETTER REPORT : RESPIRATORY PROTECTION FOR HEALTHCARE WORKERS IN THE WORKPLACE AGAINST NOVEL H1N1 INFLUENZA A/2009 年 9 月レポート 新型インフルエンザ A (N1H1) に対する医療現場従事者のための呼吸保護」や国民生活センター「2009 年 11 月 18 日発表 ウイルス対策をうたったマスク表示はどこまであてになるの?」で問題提起されています。

※3 N95 レスピレーター「サカキ式ハイラック 350 型」

- 米国 NIOSH 規格 N95 と厚生労働省国家検定規格 DS2 両方に合格している使い捨て式防じんマスク。
 - フィルター捕集性能とフィット性能の高さから、日本医師会監修・発行の「医療従事者のための新型インフルエンザ A (H1N1) 対策実践ガイド」には、N95 レスピレーターの例として掲載されているほか、TBS「報道 NEXT」(2009 年 5 月 23 日放送)、テレビ東京「トコトンハテナ」(同年 6 月 21 日放送)、日本テレビ「所さんの目がテン!」(同年 11 月 7 日放送)等のテレビ番組でもフィット性能の高いマスクとして取り上げられました。

【リリースに関する問い合わせ先】

興研株式会社 広報・IR室 菊池一誠
 (電話 : 03-5276-1932 FAX : 03-5276-6530)

以上

ご参考

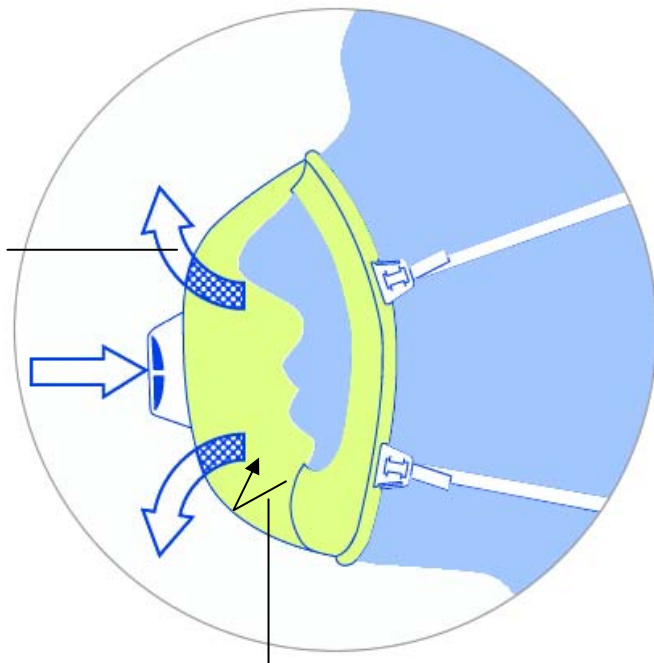
《製品の概観》



《ウイルス・細菌等を 拡散させないしくみ》

フィルターで、ろ過された空気

新鮮な空気は、吸気口から入る



ウイルスや細菌等は、フィルターがガード